

○当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投資／海外／債券
信託期間	2016年2月15日まで（当初、無期限）
主要投資対象	投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。以下同じ。）を主要投資対象とします。
運用方針	<p>①主として、投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。））に投資し、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。</p> <p>②運用にあたっては、新興国を含む世界各国の公社債等（日本を除く）への分散投資を目的として、以下に掲げるマザーファンドの受益証券およびケイマン籍円建外国投資信託の受益証券に、それぞれ以下に定める範囲内で投資します。</p> <p>【証券投資信託】</p> <p>しんきん欧州ソブリン債マザーファンド ……30%（±10%）</p> <p>しんきん米国ソブリン債マザーファンド ……20%（±10%）</p> <p>しんきん高格付外国債券マザーファンド ……30%（±10%）</p> <p>【ケイマン籍円建外国投資信託】</p> <p>ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオズ（ケイマン）－エマージング・マーケット・デット・ポートフォリオ（適格機関投資家限定）・円ヘッジなシクラスSユニッツ……20%（±10%）</p> <p>③実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>④投資信託証券の組入比率は、原則として高位を保ちます。</p> <p>⑤市況動向あるいは資金動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<p>①上記投資信託証券、短期社債等コモディティ・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行いません。</p> <p>②外貨建資産への直接投資は行いません。</p>
収益分配方針	<p>毎決算時に原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。</p> <p>②分配金は、利子・配当収益等を中心に安定した収益分配を行うことを目指し、委託会社が基準価額等を勘案し決定します。</p>

■運用報告書に関しては、下記にお問い合わせください。

しんきんアセットマネジメント投信株式会社
 <コールセンター> ☎ 0120-781812
 （土日、休日を除く）携帯電話・PHSからは03-5524-8181
 9:00~17:00

本資料は投資信託の運用状況を開示するためのものであり、ファンドの勧誘を目的とするものではありません。

償還運用報告書(全体版) (繰上償還)

しんきんグローバル債券ファンド (奇数月決算型) 愛称：金利の卵

第48期（償還日：2016年2月15日）


受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「しんきんグローバル債券ファンド（奇数月決算型）」は約款の規定により、2016年2月15日をもって繰上償還いたしました。

ここに、謹んで運用状況と償還の内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 しんきんアセットマネジメント投信株式会社

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目8番1号

<http://www.skam.co.jp>

目 次

◇しんきんグローバル債券ファンド（奇数月決算型）	頁
最近13期の運用実績	1
当作成期中の基準価額と市況等の推移	1
設定来の運用経過等	2
1万口当たりの費用明細	4
売買及び取引の状況	4
利害関係人との取引状況等	4
組入資産の明細	4
投資信託財産の構成	5
資産、負債、元本及び償還価額の状況	5
損益の状況	5
投資信託財産運用総括表	6
償還金のお知らせ	7

○最近13期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率		しんきん欧州 ソブリン マザーファンド 組入比率	しんきん米 ソブリン マザーファンド 組入比率	しんきん米 高格付外 マザーファンド 組入比率	しんきん 外国債券 組入比率	投資信託 組入比率	純資産額 総
		税金	分配						
	円 銭	円	%	%	%	%	%	%	百万円
36期(2014年3月18日)	9,973	50	0.1	29.9	19.8	30.1	19.6	60	
37期(2014年5月19日)	10,082	50	1.6	29.8	19.9	29.8	19.6	59	
38期(2014年7月18日)	10,057	50	0.2	29.5	19.7	29.8	20.0	57	
39期(2014年9月18日)	10,411	50	4.0	29.7	19.8	29.9	19.7	57	
40期(2014年11月18日)	11,066	50	6.8	29.8	19.7	29.7	19.8	60	
41期(2015年1月19日)	10,897	50	△1.1	28.6	20.2	30.0	20.3	59	
42期(2015年3月18日)	10,754	50	△0.9	29.6	20.0	29.6	19.8	58	
43期(2015年5月18日)	10,935	50	2.1	30.3	19.7	30.2	18.9	62	
44期(2015年7月21日)	10,837	50	△0.4	29.5	19.7	29.4	20.4	59	
45期(2015年9月18日)	10,542	50	△2.3	29.4	19.2	29.2	20.6	56	
46期(2015年11月18日)	10,522	50	0.3	29.1	19.2	29.1	20.3	55	
47期(2016年1月18日)	9,961	50	△4.9	—	—	—	—	45	
(償還時)	(償還価額)								
48期(2016年2月15日)	9,953.71	—	△0.1	—	—	—	—	44	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、複数の投資信託に分散投資を行うことで、投資信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目指していますが、特定の指数を上回るまたは連動を目指した運用を行っていないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

(注3) 投資信託証券組入比率は、「ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオズ(ケイマン) - エマージング・マーケット・デット・ポートフォリオ(適格機関投資家限定)・円ヘッジなしクラスSユニット」(以下、「ウエリントンEMDP」といいます。)の組入比率です。

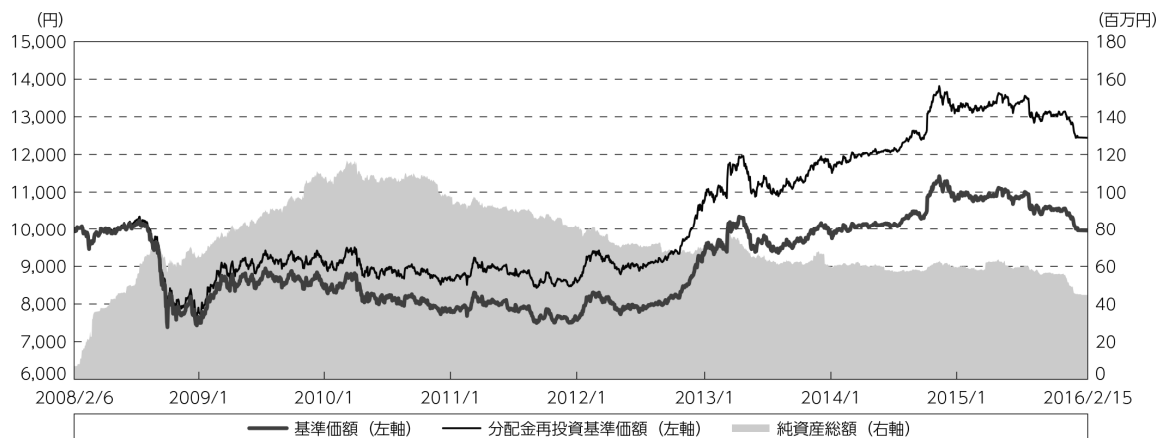
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		しんきん欧州 ソブリン マザーファンド 組入比率	しんきん米 ソブリン マザーファンド 組入比率	しんきん米 高格付外 マザーファンド 組入比率	しんきん 外国債券 組入比率	投資信託 組入比率
		騰落率	騰落率					
	(期首)	円 銭	%	%	%	%	%	%
第48期	2016年1月18日	9,961	—	—	—	—	—	—
	1月末	9,958	△0.0	—	—	—	—	—
	(償還時) 2016年2月15日	(償還価額) 9,953.71	△0.1	—	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

○設定来の運用経過等（2008年2月6日～2016年2月15日）

<設定来の基準価額等の推移>



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドは、2008年2月6日に設定され、運用を開始しました。2008年9月に、米リーマン・ブラザーズ証券が破綻し、その後、世界的金融危機が発生したことが影響し、2008年10月において基準価額は7,500円程度まで下落しました。

しかしながら、その後は米連邦準備制度理事会（FRB）の量的緩和政策により、金利水準が低下した米国から金利水準の高い新興国に資金が流出したことや、日銀の量的・質的金融緩和政策により円安が進んだことを背景に、2014年11月には、基準価額は11,000円を上回る水準まで上昇しました。

以降は、FRBの量的金融緩和縮小や政策金利引上げにより、新興国から資金が流出し、新興国の金融市場に対する懸念が発生したことなどを要因に、基準価額は調整し、2016年2月15日に9,954.71円（1万口当たり、税込み）で償還を迎えました。設定来の収益分配金累計額2,030円（1万口当たり、税込み）となり、設定来の騰落率は+24.4%（分配金再投資後）となりました。

<投資環境について>

当ファンドの運用期間中におけるマーケットの主な動きとして、2008年9月に米リーマン・ブラザーズ証券が破綻し、その後、世界的金融危機が発生したことや、FRBによる量的金融緩和を背景に、2008年から2012年にかけて、米国10年国債金利は4%から1.5%程度水準まで低下しました。その後、2013年に、FRBから量的金融緩和の縮小が発表されると、同金利は3%程度まで上昇しましたが、欧州中央銀行（ECB）や日銀など、世界各国の中央銀行による金融緩和政策が影響し、2014年以降において同金利は低下傾向をたどりました。

為替市場では、米リーマン・ブラザーズ証券の破綻、その後世界的金融危機が発生したことにより、信用力の高い円が買われやすい展開になったことなどを要因に、2008年から2012年にかけて1ドル=110円程度から75円程度までドル安・円高が進みました。しかしながら、2013年の日銀の量的・質的金融緩和政策により、以降は、ドル高・円安傾向をたどりました。

<運用概況>

(運用経過)

当ファンドのポートフォリオは、欧州債券（「しんきん欧州ソブリン債マザーファンド」）を30%±10%、米国債券（「しんきん米国ソブリン債マザーファンド」）を20%±10%、高格付外国債券（「しんきん高格付外国債券マザーファンド」）を30%±10%、新興国債券（「ウエリントン・マネージメント・ポートフォリオズ（ケイマン）－エマージング・マーケット・デット・ポートフォリオ（適格機関投資家限定）・円ヘッジなしクラスSユニット」(以下、「ウエリントンEMDP」といいます。))を20%±10%、の組入比率となるよう期中を通じて調整しました。

なお、当ファンドは2016年1月15日の書面決議において、同年2月15日の繰上償還が決定したことから、1月15以降、当ファンドが投資対象とするマザーファンドおよびウエリントンEMDPを順次売却し、安定運用に切り替えました。

<収益分配方針>

収益分配金については、経費控除後の配当等収益や基準価額水準等を勘案して、設定来合計で2,030円（1万口当たり、税込み）の分配を行いました。

<償還にあたって>

当ファンドは、2016年2月15日に繰上償還させていただきました。

長らくのご愛顧に対し、心より厚く御礼申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 1月19日～2016年 2月15日)

項 目	第48期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 8	% 0.078	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(3)	(0.033)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(4)	(0.041)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.004)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
合 計	8	0.078	
作成期間の平均基準価額は、9,958円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）が支払った費用を含みません。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第3位未満は四捨五入しています。

(注5) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○売買及び取引の状況

(2016年 1月19日～2016年 2月15日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年 1月19日～2016年 2月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年 2月15日現在)

2016年 2月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2016年2月15日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 44,837	% 100.0
投資信託財産総額	44,837	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況

項 目	償 還 時
	2016年2月15日現在
	円
(A) 資産	44,837,105
コール・ローン等	44,837,105
(B) 負債	35,348
未払信託報酬	35,348
(C) 純資産総額(A-B)	44,801,757
元本	45,010,088
償還差損金	△ 208,331
(D) 受益権総口数	45,010,088口
1万口当たり償還価額(C/D)	9,953円71銭

(注1) 当ファンドの第48期首元本額は45,242,958円、第48期中追加設定元本額は107,408円、第48期中一部解約元本額は340,278円です。

(注2) 1口当たり純資産額は第48期0.9953円です。

○損益の状況

項 目	第48期
	2016年1月19日～ 2016年2月15日
	円
(A) 配当等収益	166
受取利息	166
(B) 有価証券売買損益	84
売買損	84
(C) 信託報酬等	△ 35,348
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 35,098
(E) 前期繰越損益金	2,443,051
(F) 追加信託差損益金	△2,616,284
(配当等相当額)	(2,788,753)
(売買損益相当額)	(△5,405,037)
償還差損金(D+E+F)	△ 208,331

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2008年2月6日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2016年2月15日		資産総額	44,837,105円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	35,348円
受益権口数	7,002,941口	45,010,088口	38,007,147口	純資産総額	44,801,757円
元本額	7,002,941円	45,010,088円	38,007,147円	受益権口数	45,010,088口
				1万円当たり償還金	9,953円71銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	41,003,704円	40,691,133円	9,924円	50円	0.5%
第2期	49,343,082	49,587,225	10,049	50	0.5
第3期	75,420,287	71,136,023	9,432	60	0.6
第4期	78,258,313	60,890,326	7,781	60	0.6
第5期	86,267,874	67,699,412	7,848	60	0.6
第6期	88,891,000	73,692,155	8,290	60	0.6
第7期	93,748,387	78,247,029	8,346	60	0.6
第8期	100,470,806	86,170,692	8,577	50	0.5
第9期	105,137,391	91,174,696	8,672	50	0.5
第10期	111,460,705	96,387,152	8,648	50	0.5
第11期	126,728,502	109,390,487	8,632	50	0.5
第12期	130,905,819	111,343,449	8,506	50	0.5
第13期	131,323,493	109,676,281	8,352	50	0.5
第14期	131,177,185	105,758,301	8,062	50	0.5
第15期	133,975,577	109,506,689	8,174	40	0.4
第16期	133,724,851	107,447,730	8,035	40	0.4
第17期	125,439,745	98,154,632	7,825	40	0.4
第18期	118,007,363	92,018,520	7,798	30	0.3
第19期	115,052,162	92,338,054	8,026	30	0.3
第20期	114,655,207	89,873,962	7,839	30	0.3
第21期	115,077,974	88,445,471	7,686	30	0.3
第22期	112,402,313	85,043,356	7,566	30	0.3
第23期	108,139,834	81,238,596	7,512	20	0.2
第24期	97,785,572	80,843,668	8,267	20	0.2
第25期	90,495,936	71,196,623	7,867	20	0.2
第26期	90,668,756	72,049,661	7,946	20	0.2
第27期	90,011,926	72,604,550	8,066	20	0.2
第28期	81,201,311	67,563,711	8,321	30	0.3
第29期	75,673,837	70,153,241	9,270	30	0.3
第30期	76,052,939	72,475,779	9,530	30	0.3
第31期	69,613,180	71,841,939	10,320	40	0.4
第32期	66,995,134	65,017,306	9,705	40	0.4

計 算 期	元 本 額	純資産総額	基準価額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第33期	65,163,121円	62,328,952円	9,565円	40円	0.4%
第34期	63,272,845	61,670,585	9,747	50	0.5
第35期	60,545,615	60,597,915	10,009	50	0.5
第36期	60,780,009	60,615,916	9,973	50	0.5
第37期	59,485,694	59,971,419	10,082	50	0.5
第38期	57,151,595	57,476,443	10,057	50	0.5
第39期	55,512,936	57,791,802	10,411	50	0.5
第40期	54,867,202	60,715,827	11,066	50	0.5
第41期	54,915,399	59,840,044	10,897	50	0.5
第42期	54,652,463	58,772,100	10,754	50	0.5
第43期	57,279,351	62,636,343	10,935	50	0.5
第44期	54,742,836	59,324,835	10,837	50	0.5
第45期	53,744,137	56,655,691	10,542	50	0.5
第46期	53,031,922	55,799,581	10,522	50	0.5
第47期	45,242,958	45,068,492	9,961	50	0.5

○償還金のお知らせ

1 万口当たり償還金 (税込み)	9,953円71銭
------------------	-----------

◇償還金は、償還日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇償還金が個別元本を上回る場合、上回る部分に20.315%（所得税15.315%、地方税5%）の源泉分離課税がかかります。